

のぞみ



カトリック
道後教会だより

キリストの復活 世界で祝う

4月20日(日) 道後教会でもミサ

寒くて長い冬を耐え、自然が華やかに動き始める春、私たちは毎年復活祭を迎えます。イエス・キリストの復活を祝う日で、「イースター」といったほうがわかりやすいでしょう。この日はパチカンをはじめ全世界の多くの人々が教会、地域、各家庭で「キリストが復活された」ことを喜びお祝いします。



昨年の復活祭ミサ

今年の復活祭は4月20日(日)。カトリック道後教会でも午前11時からミサを行い一緒に喜びの歌を歌い祈って大祝日を荘厳に迎えます。

愛に生きたキリスト

キリストの復活といっても日本人にはあまり関心がないかもしれませぬ。でも教会は、苦し

新しい命、生きる希望に目ざめる時

み悩む人々の『救い』のために愛に生き、そのために反逆者として十字架につけられ死んだキリストが、三日目に復活したと信じています。キリストは死に打ち勝ち、復活し、神であることを示しました。復活祭はキリストの復活から新しい命を感じ、生きる希望に目覚めるそんな時なのです。

聖書にはキリストが復活する姿や情景は書かれていませんが、墓が空になって遺体が無くなっていったことだけが書かれています。その後、ペトロら弟子たちが集まっているところにキリストが現れ、女弟子の「マグダラのマリア」にも現れました。

『隣人を愛しなさい』

復活したキリストは弟子たちに『全世界へ行って福音をのべ伝えなさい』と命じました。弟子たちは神から聖霊の力をもらって宣教の旅へ出まされた。すべての人々を愛し抜かれて死んでいったイエス・キリストの生きざま、『隣人を自分のように愛しなさい』などキリストの語ったことば・福音(よい便り)を熱心に力強く伝え人々に癒しを与えました。ここからキリスト教が始まったのです。

ですから復活祭はキリスト教にとつて重要な記念日なのです。弟子たちは師の命に従い愛の福音を伝え続けキリストと同じように殉教していきました。

ミサ体験してみても



人々への愛に生きたイエス・キリストやキリスト教についてもっとお知りになりたい方は、道後教会へおいでください。入門講座もあります。生きる力を何かつかめるかもしれません。復活祭の4月20日の日曜日にはカトリック教会の伝統的な祭儀であるミサがあります。宗教的な雰囲気を感じ、復活の新しい命を体感し、生きる希望を感じられるかもしれません。どなたでも遠慮なくご出席ください。

〈道後教会からのお知らせ〉

キリスト教について
勉強してみませんか

◆キリスト教入門講座◆

毎月 第2土曜日

午前10時

場所 カトリック道後教会

講師 道後教会担当司祭

及び 信徒

・ 洗礼を受けていない方が

対象

・ まずは、当教会へ(電話か

FAX) お問い合わせください。

電話番号など下欄参照。

◆ミサ時間◆

・ 日曜日 午前11時

・ 金曜日 午前10時

(金曜日は、司祭の都合

により中止の時あり)

◆土曜談話室(悩み相談)◆

・ 第1・第3土曜日

午前10時~12時

・ カウンセラーには守秘義務
があります。

〈復活祭ミサのご案内〉

4月20日(日) 11:00

道後教会 聖堂

3月16日(日) 道後教会で追悼ミサとコンサート

東日本大震災から満3年を迎えました。いまだに仮設住宅で不自由な生活を強いられている方々も多く、壊れた原発からは放射性物質の流出が続いています。津波で行方

不明になった人々の捜索もまだ続けられています。私たち道後教会では心身ともに苦しんでおられる被災の方々の生きる力を回復してもらえる支援をまだまだ続けねばならないと話し合いました。

「3・11」を忘れないために、カトリック道後教会では今年も3月16日(日)に『追悼コンサート&東北物産フェア』そして追悼・復興祈願ミサを行います。地域の方々もご自由にご出席ください。

ミサでご冥福と復興を祈る ― 復興支援の東北物産フェアも

コンサートは同日午前10時から教会聖堂で開催。震災で亡くなられた方々を追悼し、被災の方々の心の安らぎを祈ります。出演はコーラスグループ「アンサンブル・ユビラーテ」です。スペインの作曲家T・L・ヴィクトリアの『聖土曜日のためのエレミアの哀歌』

『死者のためのミサ曲(レクイエム)』や『アベマリア』が演奏されます。荘厳で美しい曲をお楽しみください。その後参加者全員でキャンドルサービスが行われ、ローソクの揺らめきの中で追悼の想いを深めます。東北物産フェアでは被災地の醤油、味噌、白だし、人参・ゴボウなどの乾燥野菜などの販売。被災者の心のこもった手芸品も

並びます。道後教会では現在、被災地のボランティアグループと手を組んで仮設住宅で暮らす方々への支援を行っています。今回の売上げや募金はそのために使われます。ご協力ください。コンサートの後、午前11時からミサがあります。亡くなられた方々のご冥福を祈り、残された被災者の心の安らぎのために祈りましょう。

東日本大震災 被災者に手を差し伸べよう



キャンドルサービス (昨年)



バザー風景 (昨年)

仮設住宅から「ありがとう」

道後教会では宮城、福島などのボランティアグループと提携し仮設住宅に住む方々の支援を行っている。

「の会」へ5万円を送金した。仮設住宅に住む方々のイベント活動や祭りなど季節の行事を楽

しむ活動などに使われている。「ありがとう」のお礼の手紙も届いており、今後も支援を続けていく。

- ◇ 追悼コンサート 10時〜
 - ◇ 追悼・復興祈願ミサ 11時〜
 - ◇ 東北物産フェア 12時15分〜
- 〈3月16日(日)のご案内〉



クリスマスパーティ (巨理町)



また津波で全壊した宮城県石巻市の創業百年を超える地元のお酒老舗醸造業『山形屋商店』の再建支援のため、道後教会で同社の商品販売を続けており、今回東北物産フェアでも味噌、醤油、白だし、あわせ酢などを販売する。ぜひご購入ください。

